

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成25年4月11日(2013.4.11)

【公開番号】特開2012-27877(P2012-27877A)

【公開日】平成24年2月9日(2012.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2012-006

【出願番号】特願2010-168981(P2010-168981)

【国際特許分類】

G 07 C 13/00 (2006.01)

G 06 T 5/30 (2006.01)

【F I】

G 07 C 13/00 B

G 06 T 5/30 B

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月22日(2013.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係る投票用紙の読み取り装置は、投票用紙が搬送される搬送路と、搬送路に対向して配置された撮像手段と、撮像手段に接続された情報処理手段とを備え、撮像手段は、投票用紙が搬送路を搬送される際に、投票用紙の面を表す画像情報を生成し、情報処理手段は、学習モードにおいて、他事記載を含まない投票用紙の面を表す画像情報中の着色を表す着色ドットを膨張させてマスク領域を決定し、情報処理手段は、判定モードにおいて、画像情報中のマスク領域以外における着色ドットを膨張させて膨張線を決定し、膨張線が閉じた環を形成するか否かを判定する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

投票用紙が搬送される搬送路と、
前記搬送路に対向して配置された撮像手段と、
前記撮像手段に接続された情報処理手段と
を備え、

前記撮像手段は、前記投票用紙が前記搬送路を搬送される際に、前記投票用紙の面を表す画像情報を生成し、

前記情報処理手段は、学習モードにおいて、他事記載を含まない前記投票用紙の面を表す前記画像情報中の着色を表す着色ドットを膨張させてマスク領域を決定し、

前記情報処理手段は、判定モードにおいて、前記画像情報中の前記マスク領域以外における着色ドットを膨張させて膨張線を決定し、前記膨張線が閉じた環を形成するか否かを判定する

投票用紙の読み取り装置。

【請求項2】

前記学習モードにおける前記着色ドットの前記膨張は、前記着色ドットの周囲に位置するドットを前記マスク領域の一部とすることにより行われ、

前記判定モードにおける前記着色ドットの前記膨張は、前記着色ドットの周囲に位置するドットを前記膨張線の一部とすることにより行われる、請求項1に記載の投票用紙の読取装置。

【請求項3】

前記着色ドットの周囲に位置するドットは、前記着色ドットから所定の範囲内に位置するドットである、請求項1に投票用紙の読取装置。

【請求項4】

前記着色ドットは、前記投票用紙への印刷または筆記用具による書き込みを表すドットである、請求項1～3のいずれか一項に投票用紙の読取装置。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか一項に記載の投票用紙の読取装置を用いた投票用紙の読取方法。